

スポーツを真ん中に

合気道部/一宮少年野球クラブ/ウオーターマリンスポーツ部/空手道部剛柔流/空手道部和道会/グラウンドゴルフ部/剣道部/ゴルフ部/少年剣道部尚武会/少年サッカー部ウイングスFC/柔術部/ソフトボール部/テニス部/バスケットボール部/ミニキッズ/バドミントン部/ママさんバレーボール部/野球部/エンジョイスポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブ)運営本部(総合企画委員会/企画広報部/事業部/事務局)



NPO法人
一宮町体育協会
ニュースフラッシュ

平成29年12月発行 Vol.125

NPO一宮町体協

検索



NPO法人一宮町体育協会 憲章

一宮町体育協会は、
町の体育スポーツ団体を統括・代表します。
町のスポーツの発展をバックアップします。
町民の健康維持・増進、体力向上に努めます。
健康をテーマとしたまちづくりを推進します。
健康寿命日本一の町の実現を目指します。

テニス町民大会、3歳から75歳まで60の笑顔集まる。



町からの委託で開催する恒例の町民大会、今年のテニスは「ファミリーテニスフェスティバル」。11月19日、未就学児、小・中学生から大人までクラブメンバー、保護者、一般の町民の方など60人がコートに集合。テニスラケットとテニスボールを真ん中にして冬の日を満喫しました。プログラムはクラブ役員が知恵を絞っただけあって楽しいものばかり。大人も子供もテニスというより体を動かす楽しさを十二分に感じていたようです。今回もテニス町民大会は、スポーツの楽しさで健康な暮らしを実現するという委託大会の目的を100%達成することができました。



息を合わせてボール運び



模範試合を見て学ぶ



全員がコートを駆ける



さあ、賞品はなんだろう？

創立50年を迎えた一宮尚武会、まさに継続は力なりの証明。



10月28日、29日の2日間、一宮尚武会創立50周年を記念して県内外から81の団体が大網白里アリーナで、祝典と奥田杯争奪関東近県選抜少年剣道練成大会を開催しました。祝典には馬淵昌也一宮町長はじめ多くの方が出席。1日目に練成会、そして2日目には団体戦及び低学年個人戦が行われました。一宮尚武会は、団体予選リーグを2位で勝ち上がり、決勝トーナメントに進んだものの敗退。いっぽう、156名が参加の低学年個人戦では一宮尚武会の松崎大将選手が見事ブロックを制して決勝リーグまで勝ち上がり3位、面目を保つことに成功しました。

船橋市と地元の小学生が、バスケットボールで友情を交わす。



一宮MINT KID'sは、11月18日(土)～19日(日)、長生村立長生中学校を借りて船橋市の少年・少女たちと毎年恒例のミニバスケットボール交流会を開催しました。1日目は、千葉県というより日本の高校バスケット界の雄・市立船橋高校男子バスケットボール部のメンバーと近藤監督が来町。地元から男女6チーム、船橋市から同じく6チームのミニバスチームが参加。緊張の中にも嬉々とした雰囲気バスケットボールの真髄に触れていました。2日目は船橋VS地元の交流試合。格上チームとの対戦で地元チームは、今後のやるべき課題を見つけることができました。

お問合せは体協企画広報部・荒木(電話 0475-42-8575 / Eメール taikyo-ichinomiya@chiba.email.ne.jp)までお願いします。